

再処理企業協議会

かわら版 **さいくる** 2018年4月 第31号



構内作業に従事されている皆さまへ、あなたも“再処理企業協議会”の会員です!

今月の担当者



佐藤



門脇

2018年(平成30年)3月30日発行
再処理企業協議会 広報部会
〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字弥栄平1-5
再処理企業センターB棟
TEL (0175)71-2487 FAX (0175)71-2488
URL <https://www.saisyori-kigyokuyogikai.jp/>



春ですね!朝夕の新入学児童・生徒の通行が多くなりますので

くれぐれも安全運転をお願いします!!!

東北電力株式会社 東通原子力発電所 見学会

3月14日(水)25名が参加し、東通原子力発電所(A-1)見学会が行われました。

淡水貯水槽(約10,000m³)、タービン建屋と原子炉建屋のオペレーティングフロア(見学者通路より)、断層確認のためのトレンチ(長くて深い)などを見学しました。

また、再起動に向けた対策工事などの説明も判りやすく、貴重な体験となりました。



PR 2/27 2017年度ヒューマンエラー防止教育(現場隔離確認)

今年度は、実技研修に「仮設分電盤を用いた検電」を追加し、内容を充実させました。また、座学で学んだことが直ぐ実機で確認でき、研修の効果が大きい感じられた研修でした。

2018年度も同教育を予定(4/24 第1回目)していますので、皆さん奮って参加してください。



地域情報

下北半島:漁火漁開始!



青森県周辺の海沿いでは春から秋にかけて、漁火(いさりび)が見えます。筆者が初めて見たのは風間浦村でした。この時は函館の夜景と勘違いするほど明るかったです。機会があれば立ち止まって見てください。脇見運転はしないでね!!!!

また北限の猿という脇野沢が有名ですが、春は木野部(きのつぶ)峠から下風呂温泉の間で野生のサルに遭遇することがあります。もし遭遇した時は決してサルと目を合わせてはいけませんよ!(襲ってくるので危険です)



クラブ・同好会紹介 自転車部



日本原燃自転車同好クラブBY-CYCLEは2005年に創部し、今年で13年目のシーズンを迎えます。クラブの名称は、核燃料サイクルの確立を目指す我が社の使命にちなんで付けたものです。

サイクリングは、車やバイクとちがい自分の力だけでどこまでも遠くに行けることに魅力があります。自分の力だけで遙か遠くの地まで進む。この感覚は、人間の原始からの本能を満足させるものかもしれません。車やバイクと違って、のんびりと走れるところもサイクリングならではの魅力です。また、

ロードバイクになると、平地では30~40km/h、下りであれば60km/h以上のスピードが出ます。

自転車部では、ツーリングに行ったり、自主練などでの成果を試すために積極的に大会に参加しています。また、BY-CYCLEの活動は自転車だけに留まらず、トライアスロン(水泳+自転車+マラソン)にも挑戦しており、昨年はチャレンジヒルクライム岩木山、鯉ヶ沢トライアスロンなどの大会に参加しました。(部長は、日体協トライアスロン競技指導者でもあり、トライアスロン競技の青森県チーム監督として2016岩手国体に参加しました。)

環境にも健康にも良く、何より楽しい自転車の世界をあなたも味わってみませんか?



問合せ先 埋設事業部 低レベル放射性廃棄物埋設センター 運営課 栗津 俊一(内線 98-2324)
埋設事業部 埋設計画部 埋設プロジェクトG 大石 英希(内線 98-2135)

お知らせ

- 4/17(火) 特別会員総会及び定例会
- 4/26(木) 特定化学物質等作業主任者能力向上教育
- 4/24(火) 2018年度第1回ヒューマンエラー防止教育(現場隔離確認)
- 4月下旬 再処理施設見学会
- 5月 現場指揮者教育

編集後記

いよいよ2018年度がスタートします!例年にも増してなにかと忙しくなる予感があります。まずは健康第一で乗り切りましょう。会員の皆様はゴールデンウィークの予定は考えてますか?花見の予定は?ゴルフが好き人は練習を始めてますか?などと、時には楽しいことを考えながら2018年度を乗り切りましょう!私は先日ボウリングをしたのですが、ボウリングのスコア(90くらい)とゴルフのスコア(130くらい)が逆なら良いのでは?...などと妄想しております。